

2010秋季北海道エンデュランス馬術大会実施要項

1. 主 催 2010秋季北海道エンデュランス実行委員会
2. 担 当 北海道エンデュランス協会・北海道乗馬連盟
3. 競 技 日 程
- | | | |
|-------------------------------------|-------|---------|
| 2010（平成22年）9月10日（金） | | |
| 役員打ち合わせ | 11:00 | ～ 12:00 |
| 受 付 | 12:00 | ～ 15:00 |
| 獣医検査 | 13:00 | ～ 15:30 |
| 開会式 | 16:30 | ～ |
| 選手打合せ会 | 17:00 | |
| 交流会 | 18:30 | ～ |
| 日本馬術連盟騎乗者資格C級試験
（学科・実技）ウリマックホール | 14:00 | ～ |
| 日本馬術連盟エンデュランスC級試験
（学科）ウリマックホール | 14:30 | ～ |
| 日本馬術連盟エンデュランス限定B級試験
（学科）ウリマックホール | 14:30 | ～ |
| 2010（平成22年）9月11日（土） | | |
| 60kmスタート | 6:00 | ～ |
| 40kmスタート | 7:00 | ～ |
| 20kmスタート | 7:30 | ～ |
| 表彰式（秋季大会） | | 競技終了後 |
| 2010（平成22年）9月12日（日） | | |
| 閉会式 | 10:00 | ～ |
4. 場 所 鹿追町ライディングパークを発着地とする特設コース

【大会実施要項】

(1) 競 技 種 目	内 容	
(1) 競 技 種 目	1. 60km競技 （30km+30km 2区間）	
	走行時間制限	7時間00分
	ノービス参加者の最速タイム	5時間00分
	カットオフタイム	
	第2区間ゴール時	13:40
	2. 40kmトレーニングライド （20km+20km 2区間）	
	走行時間制限	5時間00分
	最速タイム	3時間00分
	最速タイム(4歳以下の馬)	3時間30分
	カットオフタイム	
	第2区間ゴール時	12:40
	3. 20kmトレーニングライド （20km 1区間）	
	走行時間制限	3時間00分
	最速タイム	2時間00分
	最速タイム(4歳以下の馬)	2時間30分
カットオフタイム		
競技終了時刻	10:30	

<p>(2) 参加資格</p> <p>1) 競技者</p> <p>2) 競技馬</p> <p>3) 完走証明</p>	<p>1 それぞれの競技ごとに競技種目資格に明記、20歳未満の者については保護者の同意を必要とする。</p> <p>1 妊娠が明らかで、妊娠120日以上の特馬、あるいは離乳前の仔馬を連れた特馬は出場させる事は出来ない。</p> <p>1 完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。(道内大会を過去に完走した者は、免除する)</p>
<p>(3) 競技種目資格</p> <p>2) 60km競技</p> <p>ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p> <p>3) 40kmトレーニングライド</p> <p>ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p> <p>4) 20kmトレーニングライド</p> <p>ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p>	<p>※競技種目参加資格につきましては、平成21年4月1日発行の日本馬術連盟競技会諸規定及びF E I 規定第7版を遵守する。</p> <p>1. 年齢は12歳になる年からとする。但し、14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランス限定B級以上または、全乗振エンデュランス限定2級以上の取得者で、40kmを2回以上完走していること。但し、60kmに初めて出場する場合は、ノービスクラスとなる。</p> <p>1. 40kmを1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。</p> <p>1. 年齢は10歳になる年からとする。但し、14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランスC級以上または全乗振エンデュランス3級以上を取得していること。</p> <p>1. 年齢は5歳以上とする。但し、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p> <p>1. 年齢は10歳になる年からとする。但し、14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連C級以上または全乗振3級以上を取得していること。</p> <p>1. 年齢は5歳以上とする。但し、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p>
<p>(4) 褒賞</p>	<p>1. 60km 1位～3位まで 賞状・賞品</p> <p>2. ベストコンディション賞 賞状・賞品</p>
<p>(5) 完走証明書</p>	<p>1. 完走した人馬について完走証明書及び完走賞を贈る。</p>
<p>(6) 競技会規程</p> <p>共通規程</p> <p>1) 獣医検査</p> <p>ア、獣医検査</p> <p>イ、インスペクション</p>	<p>日本馬術連盟競技会規定(平成21年4月1日発行)及びF E I 規定(第7版)を遵守する。</p> <p>1. 競技会前の獣医検査(個体識別などの馬体検査を含む)は、 馬体検査実施時間 9月10日(金) 13:00～ 15:30</p> <p>1. インスペクションを受けるまでの時間は、各区間到着後20分以内とし、再インスペクションは1回のみとする。但し、最終区間のゴール後は30分以内とし、再インスペクションは受けられない。</p> <p>2. 最高心拍数は、64拍/分以下とする。但し、気象条件等により技術代表、獣医師団長及び審判長の協議の上で基準値が変更されることがある。</p> <p>3. 過度の疲労、熱中症、疝痛、筋障害、激しい脱水症、又は異常に高い体温(40℃以上)の症状を呈している馬は失権となる。</p> <p>4. 継続的に歩様の異常を呈し、それにより苦痛をもたらす可能性を有する、又は将来の運動能力に対する悪影響が懸念される馬は失権となる。</p> <p>5. 競技に参加、又は競技を継続することによって、該当時点で有する痛み、外傷等が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。</p>

ウ、強制休止時間 エ、走行時間 オ、スタート カ、順位決定 キ、ベスト・コンディション賞	1. 各区間終了後、インタイム成立後から40分間を強制休止時間とする。 1. 走行時間は第1区間スタートから最終区間ゴールライン通過までの時間とし、強制休止時間を減じたものとする。 2. 走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が最終獣医検査に合格したものを完走とする。 1. スタートは各競技毎に一斉に行う。 1. 順位は、最終獣医検査に合格した人馬の中から所要時間の少ない順とする。 1. ベスト・コンディション賞は、上位入賞者（本競技においてベスト・コンディション賞の選考対象となる頭数は、プリーフィングの際に発表される）の中から所定の計算によって算出された得点及び実馬比較審査により決定される、但し獣医師団及び競技場審判団の判断により該当馬が無い場合も有り得る。
(7) 落鉄対策	1. 各自充分な対応をすること。（改装・イージーブーツ等） 2. 主催者で装蹄師の手配をするが予備鉄は各自用意すること。予備鉄がない場合、装蹄できないことがある。（装蹄料は実費負担） 3. 予備鉄は事前にゼッケン番号及び馬名を明記して、スチュワードに預けること。 4. 再装蹄にあたっては、外部からの援助を受けることができる。
(8) 落馬・放馬対策	1. 落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からでも援助を受けられる。競技を続行する場合は落馬・放馬した場所に戻り再スタートする。
(9) 参加申し込み方法	1. 参加申込みの締切り（必着） 2010年8月20日（金） ※締切り後の申込及び、書類の不備は一切受付しません。（締切日までに全ての書類が揃うこと。） 2. 参加者は人馬の日馬連登録番号又は、全乗振登録番号を必ず記入し、選手は登録資格（所有資格証明）を有する物をコピーし添付すること。 3. 締切り後の変更は1項目につき2,000円徴収する。 4. 未成年者の参加者は保護者の承諾書を添付すること。 5. 申し込みには次の必要書類を全て添付すること。 1) 経費内訳書と振込が確認できる物のコピー 2) 競技参加申込書 3) 所有資格証明 *最新の資格証明のコピーを添付。 4) ワクチン接種報告書（規定の接種がされている事） 5) 同意書 *20歳未満の参加者のみ 6) 完走証明書（道内大会を過去に完走した者は、免除する） 7) メディカルカード *各競技参加者全員分（今年度の他大会様式でも可） 8) 各資格試験申込書 *希望者のみ 6. 馬の変更は申込書記入の予備馬の中から行える。 予備馬登録 1頭 3,000円 （予備馬へ登録した馬が参加基準を満たしている場合、他の競技への変更が行える） 7. 送付先 〒081-0341 北海道河東郡鹿追町瓜幕西3丁目 鹿追町ライディングパーク内 北海道エンデュランス協会大会事務局 TEL:0156-67-2345 FAX:0156-67-2348 Email riding.p@ceres.ocn.ne.jp
(10) 参加料	1. 60km競技参加者 H E A 会 員 1名 30,000円 H E A 非会員 1名 35,000円 40kmトレーニングライト参加者 H E A 会 員 1名 25,000円 H E A 非会員 1名 30,000円 20kmトレーニングライト参加者（一律） 1名 15,000円 各競技予備馬登録 1頭 3,000円 2. 申込書発送と同時に下記に振り込むこと。 【 振込先 】 鹿追町農業協同組合本所（店舗番号3276-001） 口座番号 普通 0003271 加入者名 北海道エンデュランス協会 代 表 三 井 福 成

(11) 参加馬の入厩	<p>1. 2010（平成22年）9月10日（金）～9月12日（日）までとするが、厩舎の関係で入厩調整する場合がある。</p> <p>※同クラブで全日本大会へも参加予定がある場合は、全日本要項による。</p>
(12) 馬の移動に関し	<p>1. 平成21年の1月1日以降に都道府県知事が実施した馬伝染性貧血症の検査を受け、陰性である証明書を携行すること。</p> <p>2. 馬インフルエンザ予防接種の基礎及び補強を規程通り完了し、証明書を携行すること。</p> <p>①半年毎に補強接種している馬 前回接種から6ヶ月+21日以内に接種を行っていること。 ただし、大会入厩の1週間前までに接種が完了していること。</p> <p>②新たに基礎接種から行う馬 21日以内の間隔を空けて2ヶ月以内に2回接種を行うこと。 ただし、大会入厩の2週間前までに接種が完了していること。</p> <p>3. 日本脳炎は、平成22年5月1日から6月30日の期間内に2週間以上の間隔を空けて2回予防接種すること。1回目、2回目の接種にかかわらず大会入厩の2週間前まで接種が完了していることとし、上記期間内の大会においては1回目の接種と2回目の接種の間に大会への出場ができる。</p> <p>4. 根室・釧路・網走管内から参加する馬については、馬パラチフス陰性の証明書（家畜保健衛生所発行）を携行すること。</p> <p>5. 各ワクチンの接種状況を、大会申込時に提出すること。</p> <p>6. 馬を積み込む前に馬運車のタイヤ、外回りを消毒（パコマ等）し、クーラー等の車両についても同様に励行すること。</p> <p>7. 参加登録馬及び予備馬登録以外の馬は、入場できない。</p> <p>8. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3ヵ月）の馬は出場できない。</p>
(13) 選手の服装	<p>1. F E I エンデュランス競技規程第817条に基づいたエンデュランス競技に適した服装で、ヘルメットは乗馬用規格で顎紐をシェル部分で3点以上固定してあるものを確実に装着しなければならない。また、バックガードの着用を推奨する。</p>
(14) 開会式・フリーフィンク（選手打合せ会）	<p>1. 平成22年9月10日（日） 16：30より ウリマックホール内大会議室で行う。</p> <p>2. 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。（代理を認める）</p> <p>3. 打合せ会で決定或いは確認した事項を優先する。</p>
(15) 表彰式	<p>1. 2010（平成22年）9月12日（日） 10：00よりウリマックホールで行い、ベストコンディション賞はホール外の芝生上で受賞馬に授与する。</p> <p>2. 正当な理由なく表彰式に参加しないものは、入賞の資格を失う。</p>
(16) 注意事項	<p>1. 選手は傷害保険に加入していること。</p> <p>2. メディカルカードをライダーズベストの胸ポケットに必ず携行の上、走行すること。</p> <p>3. 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。</p> <p>4. 厩舎・クーラーエリア・コース・クーラーポイントは火気厳禁、禁煙とする。喫煙は指定された喫煙場所のみで行うこと。</p> <p>5. 雨よけ・日よけの装備にあたっては、設置前に大会本部の承認を受けること。</p> <p>6. この要項にない事項に関しては、関係役員（技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長）の協議で決定する。</p>

<p>(17) そ の 他 重 要 な ル ー ル</p> <p>ア、馬 装・用 具</p> <p>イ、ス タ ー ト と ゴ ー ル</p> <p>ウ、コ ー ス 走 行 中</p> <p>エ、失 権・棄 権 し た 場 合</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 拍車、鞭、折り返し手綱の使用はできない。 2. 踵のない靴（12mm未満）を履くことは、ケージ付の鍔か、同様の安全鍔を用いる場合のみ許される。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1区間スタート時刻から15分以内にスタートしなければ失権となる。 2. 第1区間のスタートラインと最終区間のゴールラインは、騎乗して通過しなければならない。 3. 全ての競技は各区間スタート時刻後15分以内にスタートしなければ失権となる。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 競技者への援助は、スタート前、ゴール後、クルーポイント、クルーエリア、獣医検査場に限られる。 2. 競技者以外の方がコース上を騎乗したり、車両・自転車・徒歩等で併走した場合は失権となる。原則として、給水ポイントでは外部からの援助は受けられない。 3. 競技走行中における携帯電話の使用を許可する。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 失権した場合は、直ちにコースから退去しなければならず、走行を継続することはできない。 2. 棄権した場合においても、獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。
<p>(18) マ ナ ー に つ い て</p>	<p>走行は左側通行を原則とし、追い越しは原則として右からとするが、以下のマナーを厳守すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 追い越す側 <ol style="list-style-type: none"> 1) 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。 2) 左右どちらから追い越せば安全かを判断する。 3) 追い越しを掛ける際に、前のライダー「右（左）から抜きます。」と大きく、はっきりした声で叫ぶとよい。 4) 前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。 5) 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。 2. 追い越される側 <ol style="list-style-type: none"> 1) 後ろからスピードの速いライダーが追いついて来てもあわてない。 2) 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。 3. 事故の場合の対応 <p>事故者を発見した場合、継続の競技者は可能な限りの手助けを行わなければならない。その次の競技者は最も近いチェックポイントに連絡しなければならない。</p> 4. その他 <ol style="list-style-type: none"> 1) 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。 2) 給水用に用意された水おけなどに、馬体を冷やすためのスポンジは入れない、馬体にかけて水や汗が水槽等に入らないよう十分注意する。 3) 川の中で水を飲んでいる馬、或いは休憩している馬がいる場合は、十分な距離を置いて静かに走行する。 4) 蹴り癖のある馬は、目印として尻尾の付け根に赤いテープ等を巻く。 5) 牡馬（種馬）は目印として尻尾の付け根に青いテープ等を巻く。（主催者が特別なゼッケンを用意することがある。）
<p>(19) 特 記 事 項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 競技参加申込み後において、いかなる理由であっても欠場した場合には、参加料等、全ての申込み料は返却しない。 2. 締切後に参加申込み書類の内容等に重大な不備が認められた場合は、大会役員の判断で受付を取消す場合がある。